

な な も り

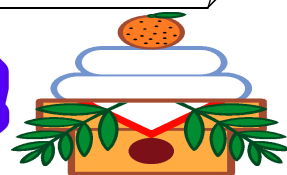
第 10 号

令和4年12月23日発行

発行者 校長 大内 進矢



第2学期も無事に終了!!



令和4年度の第2学期、登校日数82日間、本日をもって無事に終了となりました。

保護者の皆様におかれましては、第2学期間も教育活動へのご理解、ご協力をいただきましたことに深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

子どもたちは、明日から17日間の『冬休み』に入ります。本日の終業式では、第2学期中の諸活動で培った、自信へとつながる『土台』を基に、冬休み中は自分自身としっかりと向き合い、『今の自分は何を磨くべきなのか？春にはどんな姿になっていきたいのか？10年後にはどんな仕事に就いていきたいのか？』等、自分のことを本気で考え、努力を積み重ねていきましょう！という話をしました。また、目標達成のために、強い気持ちをもつこと、辛い時でも歯を食いしばって限界に挑戦すること等、自分磨きのポイントについても話しました。第3学期の始業式で一回りも二回りも大きく成長した姿で再会できることを楽しみにしています。

今年度になり、約9ヶ月が過ぎようとしています。私たち教職員は、生徒たちの元気な挨拶や日々の頑張り、そして『やる時には本気でやる』といった子どもたちの『荒中魂』に、何度も励まされ、エネルギーをいただけてまいりました。今後も子どもたちと一緒に、活気ある学校づくりを推進してまいりたいと思いますので、来年も、どうぞよろしくお願いいたします。それでは、良いお年をお迎えください。

第2学期 授業態度コンクール開催!!

第1学期に引き続き、第2回授業態度コンクールが開催されました。各学級の授業態度となる『学習用具の準備・着席・挨拶・姿勢・集中力・ノート整理・積極的な発言・協力性…』等を教科担当者に評価していただき、7日間の合計点数で競い合う形をとっています。今回も1学期に引き続き『3年生が1位で連覇達成!』となり、先輩としての頑張りを見せてくれました。『さすが3年生です。ブラボ〜!!』1・2年生もあと少しの所で点数が伸び悩んでいたようです。第3学期の躍進に期待いたします。v(^_^)v

以下の写真は、各学年の授業の様子です。



JA共済県書道コンクール

【半紙の部：銀賞】

渡部愛未さん(3年)

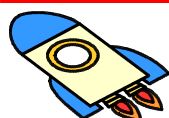


南会津郡書写コンクール

【優秀賞】

帯刀悠さん(3年)、湯田梨結奈さん(3年)
渡部愛未さん(3年)、 星空伽くん(2年)
大竹碧菜さん(1年)、仲川駿斗くん(1年)

受賞おめでとうございます！！



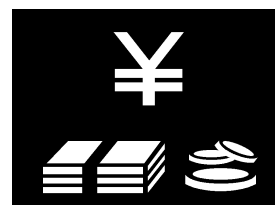
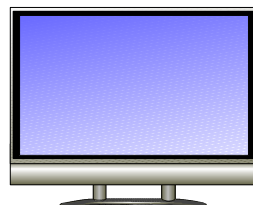
50年後の未来とは？？？



12月12日(月)の全校集会で、全校生徒と教職員がともに、未来について考える機会をもちました。私が中学校を卒業してから約37年が経ち、今と昔の学校とでは、大きく変わってきている点が幾つもあります。パソコンの普及、1人1台のタブレット使用、頭髮、登下校用のカバン、週休二日制、水筒持参可、エアコン設置、技術・家庭科等の男女共修、高校での男女共学化、スクールバスの普及、学校によってはエレベーターや自動ドアの設置等々、挙げれば切りが無い程、大きく変わってきています。昨年度は、35年後の中学校を予想してみる形で行いましたが、今回は、『50年後の未来』に目を向け、世の中の移り変わりを予想してみました。3択で挙手にて意思表示をすることとして実施しました。人それぞれに考え方や思いに違いがあることに気付いたり、未来に目を向け、心を躍らせたりと、未来について考える良い機会となり、有意義な時間となりました。各ご家庭でも、話題として取り上げてみてください。

1 薄型テレビについて

- ①今とほぼ変わらずに10cm位である。
- ②1cm位に更に薄くなっている。
- ③テレビ自体なくなっている。

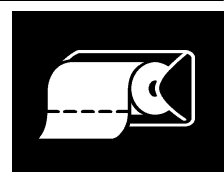


2 消費税について

- ①今のままの10%位である。
- ②今、世界で一番高いハンガリーと同じ30%位になっている。
- ③50%位になっている。

3 公園などの飲料水や公衆トイレなどのトイレットペーパーについて

- ①今と変わらず無料で飲み放題&使い放題である。
- ②全て有料化となり、その場でお金を払って利用する。
- ③無設置となり、各自で持ち歩いて対応する。



4 南会津町の人口について

- ①今とほぼ変わらずに『約15,000人位』の人口である。
- ②今の1/3位に減り『約5,000人位』になっている。
- ③首都が東京から東北地方にうつり、また、田舎暮らしが流行り、南会津町への移住者が増え、今の倍の『約30,000人位』になっている。

5 道路や車について

- ①栃木県方面から高速道路の延長化が進み、荒海中の学区内に高速道路の出入り口となるインターチェンジができています。
- ②車は電気自動車主流になっており、国道の地面下には電気が流れ、その電気で充電しながら走行できるようになっている。もちろん冬は、その電気で雪が融けるような道路となっている。
- ③ドローンのように、宙に浮く自動車が数多く出始め、安全に空を通行するルールやルートが整備され、空飛ぶ自動車が上空を飛行している。